

外山 代表・元弁理士 経歴

(2025年 01月現在)

- 1970年 3月 大阪府立大手前高等学校 卒業
- 1974年 3月 京都大学 工学部 電子工学科 卒業
- 1976年 3月 京都大学 大学院 工学研究科 電子工学専攻 修了
・非鉛系圧電セラミックスの作製とその電氣的性質に関する研究(川端研究室)
- 1976年 4月 総合電機メーカー 入社 半導体部門 配属
・MNOS型不揮発性メモリの設計開発を担当
- 1984年 3月 同社:集積回路第三製造部 設計第一課 主事
- 1988年10月 同社:メモリIC第二部 設計第一課 課長
・EPROM、EEPROMとマスクROMの設計開発を担当
- 1993年10月 同社:半導体応用システム開発部 主幹
・コンパクトフラッシュ、ATAカードの事業企画を担当
・米国、イスラエル企業とコントローラLSI共同開発、知財契約を企画
- 1996年10月 同社:メモリ事業統括部 SRAM・NVM製品設計 プロジェクト 部長
・SRAMとフラッシュメモリの設計開発を担当
- 2000年 8月 同社:メモリ事業統括部 システムメモリ第二部 部長
・SRAMとストレージフラッシュメモリの設計開発、事業を担当
- 2003年 4月 総合電機2社の半導体部門の合弁会社に承継転籍 メモリ事業部 メモリ第三部 部長
・低消費電力SRAMの製品開発ならびに事業を担当
- 2004年 4月 同社:台湾現地会社に出向(Chief Technical Officer)
- 2005年 4月 同社:協力会社に出向(執行役員)
- 2006年 4月 特許庁に経済産業技官として入庁
特許審査第四部 情報処理 審査官補
・フラッシュメモリ分野の特許審査業務を担当
- 2008年 4月 昇任:特許審査第四部 情報処理(記憶管理) 審査官
・半導体メモリ、電子デバイス関連分野の特許審査業務を担当
- 2015年 4月 経済産業省特許庁を辞職(同7月 特許庁長官より弁理士法第7条第3号(弁理士試験免除の証明))
- 2016年 4月 弁理士登録し、シグマ・アイ特許コンサル事務所を経営
- 2017年 6月 日本弁理士会 公報センター 運営委員 就任(2021年3月退任)
- 2018年 4月 日本弁理士会 近畿支部 知財普及・支援委員 就任(2019年 3月退任)
- 2019年 4月 宝塚市都市計画審議会委員 就任(2021年 3月退任)
- 2021年 8月 宝塚市 パブリックコメント審議会委員 就任(2023年8月退任)
- 2022年 5月 弁理士登録を取下げ、シグマ・アイ知財教育コンサルを経営
- 2023年 5月 弁理士事務所、弁理士法人と提携(対特許庁業務)
- 2024年11月 半導体技術顧問、電子技術顧問招聘

・大学、企業向け知財・特許講演、知財/技術コンサル業務を運営 ～現在に至る

その他: 特許庁技術懇話会(元特別会員)、弁理士資格保有、元特許庁審査官

日本弁理士会「パテント誌」2021年7月号 特集【知財と教育】「研究者(開発者)向け知財教育の一手法」採録